

真崎地区 自治会だより

No.15

発行 平成27年6月25日

編集 真崎地区自治会

企画・総務部会

電話 283-4477

真崎コミュニティセンター

mas-comi@vill.tokai.ibaraki.jp

真崎地区自治会長より ～地区自治会のこれからについて～



村は、現在の「地区自治会」制度から、新しい組織「まちづくり協議会」に移行していくことを検討しています。新しい組織は、今までの単位自治会、地区社協、村民会議支部の他に、地域の事業所、役場職員、NPO等を新たに加えようと考えています。これにより、現在活動している各種団体の枠を超えて、協力し合える組織を目指すとしています。誰もが住み慣れた地域で、最後まで安心して暮らし続けられるまちにするためには、組織の変革は誰もが認める所です。

ただし、新しい組織への移行と同時に各地域に合った施策を講じる必要もあります。真崎地区では残念ながら自治会加入世帯が減少しています。今後何ら対策を講じない場合は、高齢化の進展とともに人口減少時代を迎えた時に、加入世帯が大幅に減少すると思われます。

真崎地区に新しく居宅を構える人は、毎年15世帯以上ありますが、ほとんどの方は、「自治会加入のメリットが無い」、「人付き合いが煩わしい」などの理由で加入していただけていません。加入しなくても日常生活には何ら支障も不便も感じないとのこと。しかし、何か起きた時の近所との助け合いは、常日頃からの顔の付き合いがあるからできることです。自分たちのいろいろな要望を行政に伝えたい時も、個人よりも自治会を通した方が確実に伝わるはず。す。

そこで、自治会加入のメリット制度を制定している御前崎市と、自治会と市の職員が一体となって地域福祉活動を行っている守谷市の例を下記でご紹介します。

これからの真崎地区に何が必要なのか、皆さんは何を求めているのか、一緒に考え、意見を聞きながら楽しく、誰もが安全で安心して暮らせる地域、ぬくもりを感じられる地域にしましょう。

事例紹介 ～御前崎市と守谷市～

中部電力の浜岡原子力発電所がある御前崎市では、市外から転入して、住宅を取得した人や、市内の借家、アパートに住んでいた人が住宅を取得した場合に、「住宅取得補助金」を交付する制度や、他に「定住促進奨励金」制度を設けています。支給条件の一つに、新たに該当する自治会の班に加入する事となっており、最高50万円の補助金が交付されます。このように自治会加入者のメリットを明確にしています。

また、「住みよさランキング」で全国第5位の守谷市では、平成23年～24年の2年間かけて、地域福祉計画を策定し、この計画を着実に推進するため「地域担当職員制度」を導入しました。市役所の全職員が担当する各自治会に張り付き、担当する自治会の総会や、開催される各種行事に参加して、地域の住民とともに、地域福祉計画の進捗状況や要望を直接聞いて実行に移しています。

平成27年度真崎地区自治会第1回総会を開催

平成27年4月25日(土)真崎コミュニティセンターに於いて、真崎地区自治会総会が関係者多数参加のもと開催されました。大内隆彦 真崎地区自治会長の挨拶、来賓挨拶として 東海村長 山田修様のご挨拶をいただき、その後平成27年度事業計画及び収支計画の審議を行い、承認されました。

この総会に合わせて村役場自治推進課から“協働”について、村で製作したパンフレットを基に説明があり、これからの真崎地区において事業を進める上で貴重な時間となりました。今年度は、下記の計画のとおり事業を行い、ともに楽しく過ごせるよう努めてまいります。皆様のご理解と事業へのご参加をよろしくお願いいたします。



平成27年度 真崎地区自治会主要事業計画

予定月	事業名	担当部会
毎月第3水曜日定例 (但し8月・12月を除く)	ふれあい食事会	福祉部会
	朝市	農・工・商部会 企画・総務部会
毎週木曜日	吹矢/グランドゴルフ	福祉部会
平成26年 6月 6日	春季花いっぱい運動	建設・環境部会
6月20日	クリーン作戦	教育部会
6月25日	第15号真崎地区自治会だより発行	企画・総務部会
6月27日	健康ウォーキング	福祉部会
7月17日	ふれあい協力員視察研修会	福祉部会
8月29日	真崎古墳行灯まつり(後援事業)	6部会協働
9月16日	長寿ふれあい敬老会	福祉部会
9月25日	第16号真崎地区自治会だより発行	企画・総務部会
10月中旬	世代間交流会	福祉部会
10月17日	釣り大会	教育部会
10月24日	防災訓練	安全・安心部会
11月初旬	秋季花いっぱい運動	建設・環境部会
11月中旬	健康ウォーキング	福祉部会
12月12日	しめ飾りづくり・餅つき大会	教育部会
平成28年 2月上旬	真崎地区懇親座談会	福祉部会
2月25日	第17号真崎地区自治会だより発行	企画・総務部会
3月 5日	ワクワク FOOD フェスティバル2016	6部会協働

平成27年度 真崎地区自治会役員紹介 (敬称略)

役員会	副自治会長	理事	顧問
自治会長 大内 隆彦	森澤 潤一郎	須藤 芳 加藤 孝幸	黒羽根 弘一
	甲斐 哲也	井川 迪子 樋口 秀和	佐藤 房明 浅井 雅人

運営委員会 役員会及び、専門部会の各部長、副部長

監事	大内 英昭	事務局	橋本 欣也(センター長)
監事	松山 徳泰	事務局	石田 英雄、楢山 弘道(副センター長)

専門部会員 (五十音順)

福祉部会 みんながいいきと、心豊かに暮らせるまちづくり 部長 床嶋 純孝 副部長 中瀬 恒雄 樋口 秀和 委員 井川 迪子 井坂 幸子 大内 克 大内 載子 大内 孝成 柏原 文夫 隈 強一 高野 久行 佐藤 幸子 佐藤 房明 塩澤 絹子 白石 保 鈴木 八重子 関田 弘子 高橋 厚子 野上 紀子 松江 礼子 森澤 京子 堀木 欧一郎	教育部会 子どもが輝き、地域が輝くまちづくり 部長 浅井 雅人 副部長 加藤 孝幸、 須藤 芳、樋口 秀和 委員 飯田 由美子 井坂 幸子 井坂 文明 遠藤 仁 大内 正光 大山 知子 小園江 利之 加納 里美 小泉 光生 高野 久行 佐藤 房明 清水 靖夫 白石 保 関村 徹雄 名取 武 野上 紀子 塙 貴子 原田 正英 藤原 文仁 安 敦之 若杉 圭一郎
建設・環境部会 花と緑に囲まれた、快適で環境にやさしいまちづくり 部長 久保田 昌宏 副部長 黒澤 清蔵 委員 井川 迪子 大内 克 川崎 克則 工藤 一江 五来 忠義 鈴木 敏宏 須藤 芳 照沼 きみ 友部 孝子 宮内 睦子	農・工・商部会 地域連携による豊かな生活ができるまちづくり 部長 佐藤 映史 副部長 宮内 亨 委員 海老原 安智 小園江 利之 川崎 博美 北中 清文 小环 輝久雄 佐俣 俊知 猿田 彦太郎 須藤 直道 田村 守 仲田 茂 深谷 隆 宮内 加一
企画・総務部会 地域を愛し、人がつながるまちづくり 部長 松江 秀明 副部長 石川 洋 安尾 清志 委員 井坂 明子 石井 淳一 今泉 謙二 大内 正光 黒澤 清蔵 佐伯 盛久 笹木 弘之 佐藤 映史 菅野 寿々郎 茅根 孝次 床嶋 純孝 塙 幸光	安全・安心部会 犯罪がなく、災害に強い、助け合いのまちづくり 部長 大内 正光 副部長 須藤 雅広 委員 植野 重男 海老原 安智 小野瀬 一 大澤 智直 黒羽根 秀行 五来 忠義 佐藤 房明 須藤 信治 須藤 直道 寺嶋 弘文 中野 トキ 野沢 隆 村山 卓

ワクワク FOOD フェスティバル 2015 盛況に開催される！



平成 27 年 3 月 7 日(土) 真崎コミセンにて行われたフェスティバルはいかがだったでしょうか？
新コーナー駄菓子屋も好評いただき、完売となりました。また次回お会いしましょう！

花いっぱい運動展開中！ (6月6日、7日、9日に花苗の植え付け)



建設・環境部会及び真崎地区内の各団体の方々の手により、各花壇の花が夏の装いへと姿を変えました。昨年度整備された白根の児童公園の花壇にも植え付けを行いました。

【編集後記】 本号の準備が始まるころ、口永部島の噴火、小笠原沖地震が発生し、立て続けに世間を騒がせました。幸い、人的被害は最小限で抑えられたようですが、自然災害に際して絶対の安全はありません。行政は、最低限の安全確保については責任を負いますが、安心を担保するのは多くの場合、地域力です。今年も、様々な地域活動を通じて、地域力をつけて行きたいと思います。【H. M.】

※真崎地区自治会の活動は、村からの補助金(103万円)と寄付などの雑収入により運営していきます。